

須磨区社協だより

2016年10月号

Vol.81

こすもす

発行 社会福祉法人 神戸市須磨区社会福祉協議会

須磨区社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき設立され、地域福祉の推進を図るために活動している民間組織です。

「こすもす」は赤い羽根共同募金の配分金を活かし、発行しています。



〒654-8570 須磨区大黒町4丁目1-1 須磨区役所内3階
TEL731-4341(代表) 内線312~315 FAX 733-2533

須磨区社協 検索 メール info@suma-shakyo.or.jp

おかげさまで70年

2016年10月1日(土) 助け合い 広がる つながる 赤い羽根
～12月31日(土) 共同募金へご協力よろしくお願いします。

毎年多くの皆さまに支えられている赤い羽根共同募金は、今から70年前の1947年(昭和22年)に、第二次世界大戦の戦災により生活に困った人や、親を亡くした子どもたちの救済を中心としてはじまりました。

現在では「社会福祉法」に定められ、地域の福祉活動の支援を目的に「じぶんの町を良くするしくみ」として、さまざまな地域の課題解決に取り組む活動を支援しています。

また、平成28年熊本地震にボランティアセンターの立ち上げ等のためにも、赤い羽根共同募金が役立ちました。

※詳細は4面にてご報告します



いろいろな募金の方法があります

ありがとうございます！

街頭募金で

ほくに
会えるかも！



すまぼう
©神戸市No.16-012

駅前やイベント会場などで、募金活動を行います。

今年度の主な予定

- 10月1日(土) オープニングセレモニー(板宿本通商店街)
- 10月8日(土) グリーンフェスタこうべ(総合運動公園)
- 10月16日(日) 神戸市立須磨海浜水族園
- 11月12日(土) Sumacia(須磨パティオ買物広場)

その他、いろいろな場所で街頭募金を行います。



お弁当を食べて

障害福祉サービス事業所「こころわ」で販売されている、お弁当・カレーを食べるとその代金の一部が募金となります。

※詳細については下記事業所にお問い合わせください。

受注状況によっては、対応できない場合もございますのであらかじめご了承ください。

「こころわ」須磨区宝田町3-2-3
TEL/FAX 078-736-3138



▲「こころわ」の皆さま

須磨海浜水族園で

「神戸市立須磨海浜水族園」のご協力により、10月16日(日)11:00より園内で募金活動を実施します。

当日は、兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校の生徒の皆さまにもご協力いただく予定です。水族園の動物たちと一緒に、募金で須磨のまちを応援しましょう。

よろしくね！



バッジ・クリアファイルなどで

バッジやクリアファイル、図書カードなどで募金に協力いただけます。

取扱場所：須磨区社会福祉協議会(区役所3階)、
北須磨支所(名谷センタービル5階)にて

クリアファイル▶



L5/YWP・TX



◀バッジ

募金箱で

公共施設の窓口など区内の様々な場所に募金箱を設置しています。



▲このステッカーが目印

振込みで

郵便局で振込みによる募金ができます。

口座番号：01100-8-10532

口座名義：社会福祉法人 兵庫県共同募金会
神戸市須磨区共同募金委員会

※加入者負担の払込伝票の場合は、
振込手数料が無料です

税制優遇

共同募金の寄付には、税制上の優遇措置があります。

●法人の寄付 株式会社などの法人の場合は寄付される金額については「全額損金」扱いとされます。

●個人の寄付(寄付金が2千円を超える額の場合)。

*詳細は右記までお問い合わせください。

募金受付・お問い合わせ先

社会福祉法人 兵庫県共同募金会神戸市須磨区共同募金委員会
〒654-8570 神戸市須磨区大黒町4-1-1(神戸市須磨区社会福祉協議会)
TEL:078-731-4341(内312・314)/FAX078-733-2533

「こすもす」は、赤い羽根共同募金の配分金を活かし、年2回発行しています。

みまもんちゃんのと地域の「集い場」インタビュー Vol.1 あべちゃんサロン

生きがいづくり・社会参加・介護予防といった多くの面から、住民の方々がそれぞれの地域で自主的に運営する「集い場」(ふれあい喫茶・ふれあい給食・趣味の会等)の活動が注目されています。

須磨区内の皆さんの身近なところで活動されている「集い場」取材していきます！

今回は、北落合地域にて活動されている「あべちゃんサロン」を紹介します。



みまもんちゃん

北落合地域の阿部さんのお宅では、おおむね月に2回、自宅を開放して、「あべちゃんサロン」というふれあい喫茶を開催されています。

このふれあい喫茶は、今年の4月にオープンしました。近隣から多くの方が集い、コーヒーや紅茶を飲みながら、楽しいひとときを過ごされています。

おしゃべりだけでなく、ビンゴゲームや体操、合唱など参加者の方が用意してくれたレクリエーションを楽しんだり、高齢者の総合相談窓口であるあんしんすこやかセンターの職員も参加し、熱中症予防や消費者被害といった地域の皆さんに必要な情報の広報・啓発も行っています。

いるだけでついつい笑顔になってしまうような、文字通りアットホームなリラックスのできる空間でした。



▲和気あいあいと過ごしています。



▲代表の阿部さん。素敵な笑顔で迎えてくれます。

代表者へインタビュー (阿部 隆之助さん)

Q. 「あべちゃんサロン」を始められたきっかけは？

A. 元々、垂水区で商売をしていたので、そちらでは近所付き合いはあったのですが、自宅のある北落合では、ついつい疎遠となっていました。仕事もやめたことから、「自分の出せる力を地域に還元したい」という思いのもと、趣味の仲間やいろいろな方の協力を得て、自宅を開放したふれあい喫茶を始めました。

Q. 始められてから、生活に何か変化はありましたか？

A. いろんな方とお話ができて、毎回楽しく過ごしています。地域の方々とつながりもできたように思います。また先日は、地域のふれあい給食会にも声をかけていただき、参加しました。

児童館に行ってみよう！ ～区内の児童館行事を紹介します～

「子どものあそびプログラム」

赤い羽根共同募金
助成事業

子どものあそびプログラムとは

平成23年度よりスタートした本事業は、須磨区内14館の児童館へ講師を派遣し、工作・昔ながらのあそびなど、子どものあそびを中心としたプログラムや親子向けのふれあいあそびを、世代の違う乳幼児、小学生、子育て中のお母さんお父さん、地域の方などと一緒に楽しみます。子ども達と地域の方とのつながりとともに、身近に子育ての先輩がいることを感じてもらえるきっかけになるよう実施しています。

11月末まで下記以外の児童館でも実施予定です。日程や対象者など詳しくは区内のお近くの児童館へお問い合わせください。(すでに今年度実施済みの児童館もあります)

若草児童館



若草児童館では、7月13日(水)に小学生39名、地域の方10名の参加がありました。音楽に合わせて体を動かしたり、わらべうたで遊び、みんなが笑顔になった1時間でした。

たかとり児童館



たかとり児童館では、7月14日(木)に乳幼児18名、子育て中のお母さんや地域の方26名の参加がありました。親子と地域の方と一緒にふれあい、貴重で素敵な時間をみんなで共有できました。

講師(すとろベリーじゃむ)より一言

同じ空間に世代を超えたメンバーが集まり、同じものを見て、聞いて、体を動かし、声を出し、ゲームを楽しむ…最後には「みんなと一緒に楽しかった」と思ってもらえると最高です。子ども達が地域の方に見守られ元気に育ってほしい。スキンシップの大切さを感じてもらえたらと思います。あつという間の1時間ですが、地域の方との交流の場になり、たくさんの方が共感し合える楽しい活動になればと思っています。

すとろベリーじゃむ・・・一見「宝塚男役風」のじゃむ君と、「子ども番組の歌のお姉さん風」のいちごちゃん(元神戸市児童館指導員)の二人組。

心配ごと相談所

※事前申込不要

相談員として民生委員・児童委員の方が区民の皆さまの心配ごとや困りごと等の相談に応じ、助言や専門機関等への橋渡しを行います。どなたでもお気軽にご相談ください。

開設日：毎月第1・3週(火)
13:00～14:30(祝日休)

場所：須磨区役所3階
須磨区社会福祉協議会

問合せ：TEL 731-4341(内線312)

相談
無料

使用済み切手預託者

(平成28年2月1日～平成28年8月31日)

須磨区ボランティアセンターへご寄付いただいている使用済みの切手は古切手整理ボランティアが切手シートや葉にしています。

その収益は善意銀行に寄付され、須磨区の福祉増進に役立てられます。

【預託者】岡本 美治、多谷 道子、大塚 志津子、岡本 武弘、加藤 修子、弓削 真理子、田中 てる、金本 栄美、(尚)西川新聞舗、のぼらグループ、須磨区母子福祉たちばな会、訪問看護ステーションわたぼうし、福祉ボランティアサークルわかば、すすめの会、須磨の浦ふれあいのまちづくり協議会、チームTEC安、(株)兵庫福祉保険サービス、神戸市公園緑化協会、神の谷ふれあいのまちづくり協議会、宮村社会保険労務士事務所、須磨区保護司会、神戸女子大学図書館、白川あんしんすこやかセンター、名谷あんしんすこやかセンター、北須磨ふれあいのまちづくり協議会、野いちご、匿名32名

善意銀行預託者

(平成28年2月1日～平成28年8月31日)

「善意銀行」は皆さんの善意の金銭や物品を預託としてお預かりし、区内の福祉に役立てる善意の窓口です。

ご預託いただいた皆さま、ありがとうございました。

【金銭預託者】長尾 初恵、福井 和子(東落合)、波多野 京子、(株)mi-kittyミキティ訪問介護事業所、須磨区民生委員児童委員協議会、菅の台保育所、(株)OMこうべ須磨パティオ事業部、須磨区自治会連合会、西神戸モラロジー女性クラブ、(有)ビューティサロン キミ・ロイヤル、精霊送りの会 下中島公園内、匿名2件

【物品預託者】川端 都

※ご預託時の名称のまま記載しています。敬称略・順不同

ありがとうございました。

出演ボランティアまつり ～こすもすステージ～



▲昨年のステージの様子

須磨区ボランティアセンターには現在、82組の出演ボランティアの登録があり、施設や地域の給食会等で、趣味や特技を活かして活動されています。

今回、出演ボランティアによるパフォーマンスステージ「出演ボランティアまつり～こすもすステージ～」を開催いたします。踊りやマジック・楽器演奏等、さまざまな演目を披露していただきますので、ぜひ足をお運びいただき、お楽しみください。

日 時：10月13日(木) 13:00～16:00
場 所：須磨区民センター4階大ホール(須磨区中島町1丁目2-3)
問合せ：須磨区ボランティアセンター
TEL:731-8922 FAX:733-2533



須磨区ボランティアセンター紹介冊子を作成しました!

ボランティアセンターでは、「ボランティアをするには?」「ボランティアさんをお願いしたい」など、さまざまなお問い合わせをいただきます。センターの役割やボランティア活動について、多くの方に理解していただき、お互いによりよい活動にしていただけるよう「ボランティアセンター紹介冊子」を作成しました。

あわせて、当センターに登録いただいている出演・趣味指導ボランティアを紹介した「出演等ボランティア紹介冊子」もリニューアルしました。

ボランティア活動に興味のある方、ボランティアさんに来ていただきたい方にご活用いただけたらと思います。各冊子は、当センター窓口で配布しています。



『傾聴ボランティア養成講座』

「傾聴」は、相手の話に耳を傾け、しっかりと受け止めて聴く、相手との信頼関係を築くのに大切なコミュニケーションスキルです。「傾聴」の技術を習得し、ボランティア活動に活かしたい・学びたいと考えておられる方を対象に開講します。興味・関心のある方はぜひ、この機会にご受講ください。

講 師：兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人氏
日 時：11月25日(金)、12月9日(金) 13:30～16:00
ボランティア活動が初めての方は、11月28日～12月7日の内1日 体験実習あり【全3回】
場 所：須磨区役所201会議室(須磨区大黒町4丁目1-1)
定 員：30名(申込多数の場合抽選) 申込締切：11月14日(月)
問合せ：須磨区ボランティアセンター
TEL:731-8922 FAX:733-2533

福祉機材の貸出

車いす・アイマスク・高齢者疑似体験グッズなど福祉学習・体験の機材を貸出しています。
この度、地域等でのコミュニケーションツールとして大人数で楽しめる「コミュニケーション麻雀」の貸出を開始しました。

手のひらほどもある大きな牌を使って、だれでも簡単に楽しめる麻雀です。初めての場合でも、ボランティアさんや当会職員がお手伝いいたします!



問合せ：須磨区ボランティアセンター TEL:731-8922 FAX:733-2533

「平成28年須磨区手話特別講演会」を開催しました。

神戸市では平成27年3月市会本会議において「神戸市みんなの手話言語条例」が全会一致で可決され、平成27年4月から施行されています。

この条例は手話を言語と認め、手話への理解の促進と手話の普及を目的としています。須磨区社会福祉協議会では、手話ならびに聴覚障がい者へのより一層の理解と支援の促進を目的に、平成28年8月10日(水)に手話特別講演会を開催いたしました。講師である兵庫県聴覚障害者情報センター 嘉田 真典所長に兵庫県南部地震での実体験をもとに震災時の聴覚障がい者の支援等についてご講演いただきました。参加者には、現在手話を学ばれている方や民生委員児童委員、地域活動関係者の方、また様々な福祉分野の方々が多数参加され、今後の障がい者福祉のより良い理解と促進に繋がっていく大変学びの多い講演会となりました。

また、参加者からも、「聴こえない人の生活面の困難さがよくわかった」など、大変ご好評をいただきました。

須磨区社会福祉協議会では毎年春に手話入門講座を開催しております。手話でのあいさつや、自己紹介等の簡単な日常会話ができる程度の手話技術を学ぶとともに、聴覚障がい者への理解を深め、手話ボランティアとして将来活動していくために必要な知識を得ることを目的としています。ぜひ、手話について皆さまの理解が深まることを期待しております。



▲手話での講演の様子



▲手話で“拍手”(手をあげて、ひらひら)

すましあ「Sumacia」手づくりひろば (須磨区自立支援協議会 合同バザー)

昨年度は残念ながら雨天中止となりましたが、「今年こそは」と願いをこめて須磨区内の障がい者事業所の皆さんが心をこめて作った製品の販売会をします。手づくりの世界にひとつだけの製品がいっぱいです。ぜひ、手に取って触れてご覧ください。

また、地域の皆さまのご協力で楽しいステージイベントも開催しますのでぜひお越しください!!

日 時：11月12日(土) 11:00～15:00
場 所：須磨パティオ買物広場 (市営地下鉄「名谷駅」下車すぐ)
問合せ：「Sumacia」実行委員会事務局
すま障害者地域生活支援センター
TEL:795-1453 FAX:795-1454



(昨年度のチラシ)

須磨区自立支援協議会ホームページのすまいんど部会「自主製品紹介」コーナーがリニューアルされました!!

自主製品紹介コーナーでは、須磨区自立支援協議会に参加している障がい者事業所の手づくり商品を紹介しています。事業所の商品のこと、作っている人たちのことを、できるだけ多くの人に知っていただきたい、そして、いろいろな人とつながっていきたい、という思いから、物作りに取り組んでいます。美味しいお菓子や、かわいい雑貨を通じて、お互いが笑顔になれる、そんな機会が増えれば、とてもうれしいです。ぜひご覧ください!!

URL: <http://suma-net.org/>

地域の皆さまの声をキャッチ! 福祉のまちづくりを支援します!

～地域福祉ネットワーク事業～

超高齢化と人口減少が同時に進み、既存の制度やサービスだけでは解決できない複合的な福祉課題が増加しています。

私たち「地域福祉ネットワーク」は、困りごとなどの「福祉の相談窓口」として、地域の見守り・発見・つなぎ機能の役割を担います。

今後も、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して、地域の皆さまや専門機関とともに「地域福祉ネットワーク事業」に取り組めます。

取り組み報告 住民の皆さまと考える“地域福祉の担い手支援”

平成26年度より、モデル地区において「地域福祉ネットワーク事業」として、地域の福祉課題や次世代の担い手について、地域の皆さまとともに考える懇談会を実施してきました。

昨年度は、神の谷地区で「ふれあい給食会」、西須磨東部地区では「友愛訪問ボランティア活動」について、これまでの活動を振り返り、「担い手支援・発見・養成」をテーマに懇談会を実施しました。

今年度も、地域の皆さまと共に、地域福祉の担い手支援につながるネットワークづくりに取り組んでいます。



▲西須磨東部地区での懇談会の様子



▲神の谷地区での研修会の様子



▲昨年の報告会の様子

この2地区の取り組みについては、去る3月14日に、「私たちのまち、須磨!～顔の見える地域づくり～」と題して、地域のボランティア活動者を中心に、行政・専門職・社協など様々な立場の方、約200名にご参加いただいて、報告会を開催しました。

今後も地域の皆さまとともに、地域にあわせた福祉力向上に取り組む、情報発信する場を作っていきたいと考えています。

私たち、地域福祉ネットワークは…

- ★ 地域に出向き、福祉課題を見つけます!
- ★ 生活上の困りごと・悩みごとなど、皆さまの声に耳を傾けます!
- ★ 地域のネットワークを作り、解決に向けて取り組みます!
- ★ 生活上の悩みについては、「くらし支援窓口」との連携を図ります!
- ※ 「くらし支援窓口」とは、平成27年4月に生活困窮者自立支援法が制定され、各区に設置された経済的自立、日常生活や社会生活の自立を支援する窓口です
- ★ 次世代の地域福祉担い手育成について、住民の皆さまと一緒に考えます!

私たち
地域福祉
ネットワーク
です!



～今年度より3人体制となりました～
左から 備瀬・石澤・藤山

平成28年熊本地震災害救援募金へのご協力ありがとうございました。

平成28年4月14日(木)、熊本県熊本地方で最大震度7の強い地震が発生し、大きな被害をもたらしました。被害を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震を受け、須磨区社会福祉協議会では「平成28年熊本地震災害救援募金」の受付および須磨区役所・北須磨支所に募金箱の設置をいたしました。

さらに、須磨区内の中学校・高校や地域団体の皆さまが街頭募金を実施され、災害救援募金にご協力いただきました。

ご協力いただいた募金は、須磨区社会福祉協議会で受付け、神戸市社会福祉協議会が熊本地方に届けさせていただきます。

七夕短冊で仙台と熊本を応援する「響け!須磨のこころ!東北・熊本に応援メッセージを送ろう!」のイベント期間中(7月1日～7月7日)にも募金にご協力いただきました!



須磨区社協で受け付けた
募金額

合計 **1,799,794円**



街頭募金の様子

赤い羽根共同募金でも被災地の復興を応援しています

毎年多くの皆さまにご協力いただいている赤い羽根共同募金は、災害に備えて募金の一部を「災害等準備金」として積み立てています。今回の熊本県内の災害ボランティアセンターの立ち上げ等にも、兵庫県共同募金会「災害等準備金」より1,054万円を拠出しました。このように赤い羽根共同募金は被災地の災害ボランティア活動にも役立てられています。

